

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
ビジネス	2 単位 会計	財務会計	駒田 純久	1 年次	秋

授業のキーワード	商業簿記、財務諸表、会計制度
授業の概要	日商簿記検定 3 級合格に向けて必要な知識を習得します。高校で簿記を学んでいない人は、春学期の「簿記・会計の基礎」を履修する必要があります。授業は前半の 7 週間に週 2 回、集中的に行います。
期待される学習成果（目標）	1. 日商簿記検定 3 級レベルの知識と技能が身につきます。 2. 簿記の演習を通して、ビジネス活動と会計学への理解が深まります。 3. 会計関連科目を学ぶ基礎を養成します。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	春学期の復習 ①	簿記の意義としくみについて説明します。	第 9 講	収益と費用	収益と費用の関係について学びます。
第 2 講	春学期の復習 ② 決算まで	決算の手続きを練習します。	第 10 講	伝票	伝票制度、伝票から帳簿への記入について学びます。
第 3 講	現金と預金	現金や預金に関する仕訳を練習します。	第 11 講	財務諸表	財務諸表を作成します。
第 4 講	繰越商品・仕入・売上	三分法、商品の仕訳、有高帳について学びます。	第 12 講	検定模擬練習① 試算表	実際の検定試験の問題を解いてみます。
第 5 講	売掛金と買掛金	売掛金や買掛金に関する取引の仕訳を練習します。	第 13 講	検定模擬練習② 精算表	実際の検定試験の問題を解いてみます。
第 6 講	受取手形と支払手形	手形の振出し、裏書譲渡などについて学びます。	第 14 講	検定模擬練習③ 仕訳 その他	実際の検定試験の問題を解いてみます。
第 7 講	有価証券、固定資産	有価証券、固定資産、減価償却に関する仕訳を練習します。	第 15 講	まとめ	これまでの総復習をします。
第 8 講	貸倒損失と貸倒引当金、資本金と引出金	貸倒損失と引当金などについて学びます	定期試験		筆記試験を行います。
評価方法		定期試験（80%）と毎回の小テスト（20%）で評価します。			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
加古宜士・穠山幹夫監修『段階式日商簿記 3 級商業簿記 第 13 版』税務経理協会、850 円。（春学期と同じです）			加古宜士・穠山幹夫監修『段階式日商簿記ワークブック 3 級商業簿記 5 訂版』税務経理協会、850 円 渡部裕亘・片山覚・北村敬子編著『検定簿記講義／3 級商業簿記 平成 27 年度版』中央経済社、700 円。 新井清光・加古宜士・川村義則『最新商業簿記 四訂版』実教出版、2,800 円。		